



# 安積山

郡山市立日和田小学校  
学校便り No.7  
令和4年4月25日  
文責：校長 伊藤孝行

## 新型コロナウイルス対策事業について

郡山市では、新型コロナウイルス感染症対策事業として今年度も以下の支援事業を行います。

### ① 児童用トイレ清掃業務委託事業

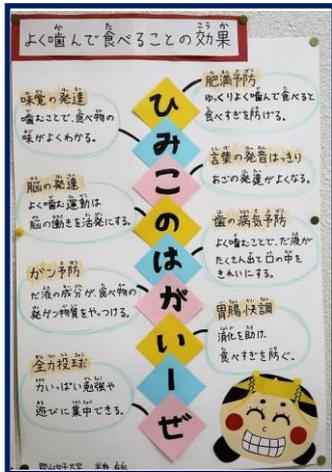
子どもたちの感染のリスクを軽減するため、児童用トイレと手洗い場の清掃を業者に委託します。業者による清掃は、火曜日と金曜日の2回行われます。

### ② 小学校・中学校給食費補助事業

1学期分の給食費の2分の1程度の補助を行うことが決まりました。

補助額は小学校10,000円、中学校12,000円です。詳しい集金計画については、後日、担当者からお知らせします。

## 調理室前の掲示「ひみこのはがいぜ」！



左は調理室前廊下に掲示です。

これは、よく噛んで食べるとこんなに良いことがあるということを表現しているものです。

- ひ**=肥満防止
- み**=味覚の発達
- こ**=言葉、発音が明瞭に
- の**=脳の発達
- は**=歯の病気予防

**が**=ガンの予防、**い**=胃腸快適、**ぜ**=全力投球  
よく噛んで食べることには、こんなにメリットがあるのです。よく噛んで味わって食べることのよさを子どもたちに伝えたいと思います。

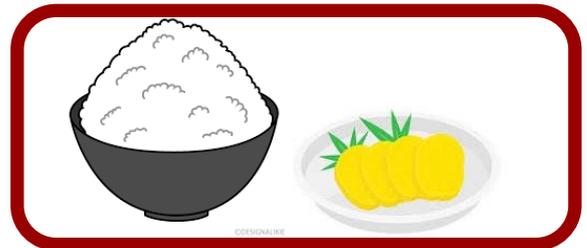
## 「空腹は最大のごちそうである」徳川家光

三代将軍徳川家光は、沢庵和尚に「近頃何を食べても味が無く困っている。何か口に合うものを食べさせてくれ。」と頼みました。

沢庵和尚は「おやすい御用です。明日10時にいらしてください。」と答えました。

将軍家光は、約束の時間に沢庵和尚のところへ

出かけ、美味しいものが食べられるのを楽しみにしていました。ところが、お昼になっても3時になっても何も出て来ません。お腹空いて目が回りそうになったとき、沢庵和尚が「遅くなって申し訳ありませんでした。沢庵手製の料理を召し上がってください。」とお膳を出しました。



お膳を見ると、黄色いものが二切れ皿に乗り、お椀が添えてあるばかりで他には何もありません。

それでも、お腹空いていた将軍家光は、たくあんをおかずにご飯をたくさん食べました。

沢庵和尚は、「将軍様は、日頃美味しいものばかり食べているので、空腹になるのを待っていました。空腹なら何を食べても美味しく思われるでしょう。」と言いました。

将軍家光は、「空腹は最大のごちそうである」と言って、その後、空腹になるのを待って食事を摂ったそうです。

お子さんの好き嫌いや偏食に頭を悩ませているご家庭は、この逸話が参考になるかもしれません。

ただし、アレルギーを無視したり無理強いしたりすることは論外です。

子どもは成長に伴い、食事の量や好みが大きく変化します。もしかしたら、お子さんの体がいまはその食材を欲していないだけかもしれません。焦らずゆっくり見守ることも大切です。

## 明日26日(火)はお弁当の日です。

4月の献立でもお知らせしていましたが、明日は午後から先生方の研修会があるためお弁当の日となります。何かとお忙しい中とは存じますが、子どもたちも楽しみにしていますので、準備をよろしく願いいたします。

下校時刻は、1年生が13時頃で、2年生～6年生は13時50分頃の予定です。